

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年11月8日

上場会社名 クオール株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3034 URL <http://www.qol-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 勝 (TEL) 03-6430-9060
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 福満 清伸 配当支払開始予定日 平成22年12月8日
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	29,443	7.3	934	58.1	937	56.5	334	39.8
22年3月期第2四半期	27,451	22.4	591	48.4	599	53.2	239	△3.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	2,701	84	—	—
22年3月期第2四半期	1,932	13	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年3月期第2四半期	27,700		10,054		36.3	81,256	31	
22年3月期	27,539		9,814		35.6	79,310	58	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 10,054百万円 22年3月期 9,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—		500	00	750	00
23年3月期	—		500	00		
23年3月期(予想)			—		500	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	63,006	11.9	2,417	19.1	2,493	22.7	859	3.7	6,943	97

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3 ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期2Q	125,184株	22年3月期	125,184株
23年3月期2Q	1,440株	22年3月期	1,440株
23年3月期2Q	123,744株	22年3月期2Q	123,744株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 [添付資料] 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）におけるわが国経済は、海外経済の緩やかな回復を背景に企業収益の改善が見られるものの、急激な円高の進行が産業界に与える影響など不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力である保険薬局業界におきましては、平成22年4月の診療報酬改定・薬価改定以降、特に後発医薬品の普及促進が顕著になるなど、保険薬局の経営環境に変化をもたらしました。

このような環境のもと、当社グループは、地域社会のニーズに対応した展開と患者さまの利便性向上のため、コンビニエンスストア併設型の新業態薬局の出店や、全国のクオール薬局で患者さまが個々の情報を照会でき、かかりつけ薬局と同様のサービスが受けられるクオールカードの導入を開始するなど、新たな取り組みを実践してまいりました。

主力である保険薬局事業におきましては、既存店の受付回数の増加および後発医薬品調剤体制加算の推進により調剤売上が堅調に推移するとともに、平成22年2月に連結子会社化したテイオーファーマシー株式会社の業績が寄与しました。また、出店戦略の推進により、新業態店舗を含む7店舗の新規出店をいたしました。

その結果、当社グループの売上高は29,443百万円（対前年同期比7.3%増加）、営業利益934百万円（対前年同期比58.1%増加）、経常利益937百万円（対前年同期比56.5%増加）、四半期純利益334百万円（対前年同期比39.8%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は27,700百万円となり、前連結会計年度末から160百万円増加しております。

主な内容としましては、売掛金が330百万円減少した一方、現金及び預金が342百万円、商品及び製品が95百万円増加したことにより、流動資産合計では110百万円増加しております。また、新規出店等の増加により、固定資産合計では50百万円増加しております。

負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は17,645百万円となり、前連結会計年度末から79百万円減少しております。

主な内容としましては、資金調達に伴う借入金が92百万円が増加した一方、未払金が310百万円、未払法人税等が88百万円支払い等により減少しております。

純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は10,054百万円となり、前連結会計年度末から240百万円増加しております。主な内容としましては、四半期純利益が334百万円計上された一方、配当により92百万円減少しております。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益811百万円及び、売上債権の減少額330百万円等により1,017百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出429百万円、無形固定資産の取得による支出97百万円等により606百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金による収入900百万円、長期借入金の返済による支出807百万円及び配当金の支払額92百万円等により23百万円の支出となりました。

その結果、現金及び現金同等物の増加は387百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の現金及び預金同等物の残高は2,690百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が無いと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ7,495千円減少し、税金等調整前四半期純利益が112,781千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は232,060千円であります。

企業結合に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,698,873	2,356,864
売掛金	8,047,583	8,377,662
商品及び製品	1,862,916	1,767,202
仕掛品	56,021	49,323
貯蔵品	72,758	65,675
繰延税金資産	538,949	538,949
その他	289,804	310,284
貸倒引当金	17,639	27,355
流動資産合計	13,549,266	13,438,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,606,220	2,474,200
工具、器具及び備品(純額)	798,124	754,257
土地	696,705	696,705
その他(純額)	188,265	161,673
有形固定資産合計	4,289,315	4,086,838
無形固定資産		
のれん	6,391,646	6,603,122
ソフトウェア	685,585	663,107
その他	100,027	133,598
無形固定資産合計	7,177,259	7,399,828
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,851,907	1,872,376
繰延税金資産	265,249	264,734
その他	569,835	479,498
貸倒引当金	2,395	2,317
投資その他の資産合計	2,684,595	2,614,291
固定資産合計	14,151,170	14,100,957
資産合計	27,700,437	27,539,565

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,303,390	9,271,045
1年内返済予定の長期借入金	1,807,944	1,614,944
未払法人税等	495,484	583,870
賞与引当金	828,652	830,688
その他	911,199	1,261,159
流動負債合計	13,346,670	13,561,707
固定負債		
長期借入金	3,858,097	3,958,569
退職給付引当金	80,225	77,082
資産除去債務	223,890	-
その他	136,573	127,998
固定負債合計	4,298,786	4,163,649
負債合計	17,645,456	17,725,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,600	814,600
資本剰余金	6,767,005	6,767,005
利益剰余金	2,492,030	2,250,502
自己株式	18,360	18,360
株主資本合計	10,055,275	9,813,747
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	294	460
評価・換算差額等合計	294	460
純資産合計	10,054,980	9,814,208
負債純資産合計	27,700,437	27,539,565

(2) 四半期連結損益計算書
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
売上高	27,451,629	29,443,886
売上原価	24,450,884	26,115,897
売上総利益	3,000,745	3,327,988
販売費及び一般管理費	2,409,614	2,393,593
営業利益	591,130	934,394
営業外収益		
家賃収入	5,212	5,430
受取手数料	15,865	16,874
負ののれん償却額	10,609	10,609
その他	9,119	17,673
営業外収益合計	40,807	50,587
営業外費用		
支払利息	30,310	32,804
持分法による投資損失	-	12,109
その他	2,382	2,089
営業外費用合計	32,693	47,004
経常利益	599,245	937,978
特別利益		
賞与引当金戻入額	14,251	43,485
固定資産売却益	-	5,942
国庫補助金	2,819	16,700
その他	1,864	15,941
特別利益合計	18,934	82,069
特別損失		
固定資産除却損	19,969	85,418
店舗閉鎖損失	11,660	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	43,041	-
固定資産圧縮損	2,036	6,853
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	105,285
その他	15,850	11,121
特別損失合計	92,558	208,679
税金等調整前四半期純利益	525,620	811,368
法人税等	286,530	477,032
少数株主損益調整前四半期純利益	-	334,336
四半期純利益	239,090	334,336

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	525,620	811,368
減価償却費	357,684	518,797
のれん償却額	176,345	211,476
持分法による投資損益(は益)	-	12,109
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,448	3,143
賞与引当金の増減額(は減少)	173,306	2,035
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,486	9,637
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	105,285
固定資産除売却損益(は益)	19,951	79,476
固定資産圧縮損	2,036	6,853
投資有価証券売却損益(は益)	104	-
受取利息及び受取配当金	1,508	3,103
支払利息	30,828	33,079
たな卸資産の増減額(は増加)	229,797	121,491
売上債権の増減額(は増加)	205,095	330,079
仕入債務の増減額(は減少)	936,295	32,344
その他	283,310	553,947
小計	2,065,146	1,453,799
利息及び配当金の受取額	1,508	1,854
利息の支払額	30,736	33,143
法人税等の支払額	458,353	405,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,577,565	1,017,328
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	109,072	900
定期預金の払戻による収入	96,091	46,292
有形固定資産の取得による支出	533,142	429,952
有形固定資産の売却による収入	224	309
投資有価証券の取得による支出	99	33,821
投資有価証券の売却による収入	739	-
関係会社株式の取得による支出	-	40,000
事業譲受による支出	621,887	-
事業譲渡による収入	-	15,243
無形固定資産の取得による支出	163,208	97,734
貸付けによる支出	-	15,000
貸付金の回収による収入	1,163	6,600
敷金及び保証金の差入による支出	123,546	54,606
敷金及び保証金の回収による収入	43,243	41,074
その他	57,101	43,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,466,595	606,433

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (は減少)	70,000	-
長期借入れによる収入	600,000	900,000
長期借入金の返済による支出	601,402	807,472
社債の償還による支出	65,000	20,000
配当金の支払額	61,808	92,616
その他	-	3,404
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,210	23,493
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	52,758	387,401
現金及び現金同等物の期首残高	2,495,208	2,303,521
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,547,966	2,690,923

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。